

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 6 月 2 日 (2005.6.2)

【公開番号】特開 2001-209534 (P2001-209534A)
 【公開日】平成 13 年 8 月 3 日 (2001.8.3)
 【出願番号】特願 2001-2039 (P2001-2039)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 9/38

【 F I 】

G 0 6 F 9/38 3 1 0 E

G 0 6 F 9/38 3 7 0 X

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 8 月 10 日 (2004.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータプログラムの命令を処理するシステムであって、
 レジスタと、

コンピュータプログラムの命令を実行するよう構成され、第 1 のステージおよび第 2 のステージを有するパイプラインと、

前記レジスタから第 1 の述語値を読み出すと共に、第 2 の述語値を受信するよう構成され、前記第 2 のステージにおける命令がストールしているか否かを検出するよう構成され、前記レジスタから読み出された前記第 1 の述語値を前記第 1 のステージに送信すると共に、前記第 2 のステージにおける前記命令がストールされているか否かに基づいて、前記第 2 の述語値および前記レジスタから読み出された前記第 1 の述語値の中から選択するように構成され、さらに前記選択された述語値を前記第 2 のステージに送信するよう構成される、回路と、

を含むシステム。

【請求項 2】

レジスタと、

コンピュータプログラムの命令を実行するよう構成され、第 1 のステージおよび第 2 のステージを有するパイプラインと、

前記レジスタおよび前記第 1 のステージに結合され、少なくとも 1 つは前記レジスタから受信したものである第 1 の複数の述語値を同時に受信するよう構成され、前記第 1 の複数の述語値のうち 1 つを選択するよう構成され、さらに前記第 1 の複数の述語値のうち前記選択されたものを前記第 1 のステージに送信し、前記第 1 の複数の述語値の前記選択されたものを接続を介して送信するよう構成される第 1 の回路と、

前記接続および前記第 2 のステージに結合され、前記接続を介して送信された前記 1 つの述語値を含む第 2 の複数の述語値を同時に受信するよう構成され、前記第 2 の複数の述語値のうち 1 つを選択し、前記第 2 の複数の述語値のうち前記選択されたものを前記第 2 のステージに送信するよう構成され、前記第 2 のステージにおける命令がストールしているか否かを検出し、前記第 2 のステージにおける前記命令がストールされているか否かに基づいて、前記第 2 の複数の述語値のうち前記 1 つを選択するようさらに構成される第 2 の回路と、

を含むシステム。

【請求項 3】

コンピュータプログラムの命令を処理する方法であって、

第 1 のステージおよび第 2 のステージを有するパイプラインを提供するステップと、

述語値を生成するステップと、

該述語値をレジスタに書込むステップと、

命令を受信するステップと、

制御信号を受信するステップと、

前記命令に含まれるレジスタ識別子に基づいて、前記レジスタから前記述語値を読み出すステップと、

該読み出しステップにおいて前記レジスタから読み出された前記述語値を前記パイプラインの前記第 1 のステージに送信するステップと、

前記第 1 のステージに送信された前記述語値に基づいて、前記パイプラインの前記第 1 のステージを介して前記命令を処理するステップと、

新しい述語値を受信するステップと、

前記命令がストールされているか否かを検出するステップと、

前記制御信号に基づいて、前記新しい述語値と前記読み出しステップにおいて前記レジスタから読み出された前記述語値との中から選択するステップであって、該検出ステップに基づくステップと、

該選択ステップにおいて選択された前記述語値を前記パイプラインの前記第 2 のステージに送信するステップと、

該選択ステップにおいて選択された前記述語値に基づいて、前記第 2 のステージを介して前記命令を処理するステップと、

を含む方法。